

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L : 大石 中原

2. 山城/ルート 北アルプス 徳本峠

3. 交通手段 車

4. 行動記録

<入山日 2017年 7月 15日。 下山日 2017年 7月 17日>

7月14日 神戸 21:00→平湯 1:50 仮眠

7月15日 平湯 5:45 発→7:20 島々→8:50 二俣→岩魚留小屋 11:25→力水 13:20
→徳本峠 14:20→19:00 就寝

7月16日 3:10 起床→4:30 徳本峠発→ジャンクシオンピーク 5:25→
霞沢 K1 ピーク 7:30→7:50 霞沢 K1 ピーク 発→徳本峠 10:40
テント撤収→徳本峠 11:20 発→12:30 明神→13:30 上高地

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

霞沢岳ピークを目指す予定であったが、穂高連峰に傘雲がかかりだし、天候悪化の兆しであったため、霞沢岳 K1 ピークまでのピストンとした

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

* 島々から徳本峠へのルートは昭和 8 年に上高地まで車道が通じるまではこの島々谷を遡ってこの峠を越え、上高地に入っていたそうです。沢沿いで涼しく、気持ちのいいルートでした。出会ったのは下山中の 1 名とトレランの方 1 名で、登山者は少なく静かな山行を楽しめます。

* 徳本峠小屋には上高地側から上がってきた大勢の登山者がおられました。テント場もびっしりでした。

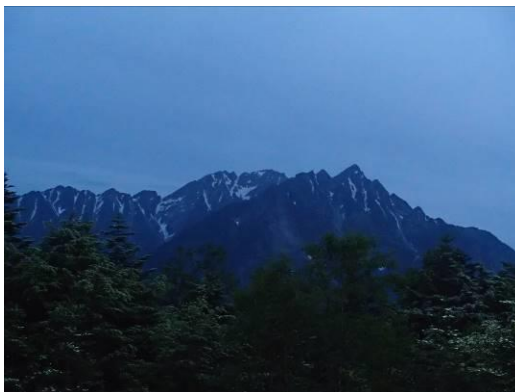
* 霞沢岳へのルートは穂高連峰、明神岳、焼岳の素晴らしい展望が楽しめます。



木漏れ日が気持ちいいルートです



橋をいくつも渡ります



徳本峠からは穂高連峰の展望が素晴らしい

報告者氏名 大石貴子 2017年 7月 17日